

広報

かわきた

令和7年

3

2025

NO.669

**最上級生としての決意表明
立志式（2月13日 川北町文化センター）**



1/26

火災時の連携を確認

文化財防火デー火災防ぎょ訓練が下土室地区で早朝より行われました。

この訓練は、落雷により栗嶋神社敷地内の立木から出火し、折から強風にあおられ神社へ延焼拡大した想定で行われ、下土室自衛消防隊や地域の方々をはじめ、川北町消防団員、松任消防署川北分署職員などが参加し、文化財を守る行動と火災発生時の連携を確認しました。



1/22

防犯への理解を広げよう

防犯意識の向上を目的とした「防犯かるた」が川北保育所で行われ、4月から小学1年生になる、さくら組の子ども達約20名が参加しました。

「防犯かるた」は能美警察署と能美防犯協会が企画し、川北中学校を含む能美警察署管内の中学校生徒がイラストを制作しました。

子ども達は、かるた遊びを楽しみながら、自分の身を守るための行動を学びました。



1/31 2/3

節分の集い

町内3つの保育所で節分の集いが行われ、今年1年間の無病息災を願いました。

橘保育所では、子ども達が手作りした鬼のお面を被り、節分にちなんだ歌を歌いました。

そして、鬼に向かって豆に見立てた紅白玉を投げ、悪い鬼を退治しました。



1/26

なでしこ日本語ひろば

昨年度より、外国人を対象にした日本語教室「なでしこ日本語ひろば」を定期開催しています。

今回は、5名の外国人が書道を体験しました。参加者は干支の「巳」や自身の考えた漢字を丁寧に書き上げていました。

参加者は先生に対しても日本語で積極的に質問しており、満足のいく作品ができあがった様子でした。

なでしこ日本語ひろばでは、教室のお手伝いができる方を募集しています。
詳細は教育委員会まで ☎ (277) 1151



2/13

明日への一歩

川北町立志式が町文化センターで開催され、中学校2年生75名が出席しました。

式典では、前哲雄町長が「自分の将来について考え、責任ある行動をとると共に、春からは最上級生として1・2年生の手本となり、勉強や部活動を頑張ってください」と式辞を述べ、大人への一歩を踏み出す生徒らに記念品が贈られました。

また、生徒を代表して森谷颯介さん(橘)が「支えてくださる方々に感謝して、これからの日々を大切に過ごしていきます」と謝辞を述べました。



2/9

町民サミット開催

町内の小学生から70歳代まで幅広く集まった約50名が、「川北町版SDGsをつくろう！第2弾」をテーマに、グループに分かれて話し合いました。

SDGsを考えることを通じて、川北町の現状や未来について、世代を超えて意見を出し合いました。参加者からは「川北町の今」について知らないことも多く、自分の考えが広がった」「世代を超えて町のことを考え合う機会をもて良かった」などの感想が寄せられました。

サンハイム三反田が完成！

令和3年度から始まった町営住宅「サンハイム三反田」の建て替え工事が完了し、2月14日に修祓式ならびに竣工式が行われました。

式典では、前哲雄町長が「この町営住宅は、子育て世帯を対象とし、若者の定住化と地域コミュニティの活性を図り、地域住民の憩いの場所となることを期待しています。また、災害が発生した場合には、屋上に近隣住民も一時避難できる場所を設けるなど、防災面にも配慮しました」と述べました。

また、2月15・16日に内見会が行われ、多くの方が見学に訪れていました。



65歳
以上の

高齢ドライバーの安全運転支援事業 申請期限は令和7年3月31日(月)まで!

締切
間近

高齢者の交通安全意識の高揚と交通事故防止及び事故時の被害軽減を図ることを目的とした、「町高齢ドライバー安全運転支援事業補助金」は令和7年3月31日をもって終了いたします。期日までに申請がない場合は、補助金を受け取ることができなくなりますのでご注意ください。

- 対象者**
- ①町内にお住まいの満65歳以上で運転免許証をお持ちの方
 - ②事業者で安全運転装置を後付けした自動車、または新車購入した安全運転サポート車(サポカー)の自動車検査証上の使用者もしくは所有者欄に記載されている方



- 補助金**
- 1.踏み間違い急発進等抑制ペダルと安全運転支援機能付きドライブレコーダーの
 - ①どちらかを購入、設置した額の半額を補助(上限額2万円)
 - ②両方を購入、設置した額の半額を補助(上限額3万円)
 - 2.①衝突被害軽減ブレーキを搭載した車の購入に対し2万円を補助
 - ②衝突被害軽減ブレーキとペダル踏み間違い急発進制御装置等を搭載した車の購入に対し3万円を補助



【問合せ先】総務課 ☎ (277) 1111

インフルエンザ予防接種費用助成申請期限のお知らせ

川北町では、インフルエンザの予防接種費用の助成を行っております。インフルエンザ予防接種を受けた方で、申請がまだお済みでない方は、お早めに申請手続きを行ってください。

申請書は福祉課窓口、または町ホームページからダウンロードできます。

【申請期限】3月21日(金)まで

- 【申請に必要なもの】
- ①申請書 *署名の上、ご提出ください
 - ②医療機関の領収書(原則、原本提出)
*会社の補助を受けた方は、補助額が分かるもの
 - ③希望する金融機関の振込口座の確認ができるもの

【申請窓口及び問合せ先】福祉課(町保健センター内) ☎ (277) 8388



子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種期間延長

令和6年夏以降の大幅な需要増により、子宮頸がんワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、国の方針により次の対象者の方は接種期間が延長となります。

- 対象者** 平成9年4月2日~平成21年4月1日生まれの女性で、
令和4年4月1日~令和7年3月31日の期間に
子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)を1回または2回接種している方
- 接種期間** 令和8年3月31日まで

未接種の方は、今年度中に接種開始することをご検討ください。

【問合せ先】福祉課(町保健センター内) ☎ (277) 8388



もうすぐ1年生

保育所さくら組の皆さんも、もうすぐ小学校1年生。4月から始まる学校生活に胸を膨らませ、残りの保育所での生活を大事に過ごしています。そんな子ども達の写真と先生からのメッセージを掲載します。

中島保育所

“あそびの達人”のさくらさん！「こんなことしてみたい！」と新しいことにも積極的にチャレンジしています。ドッジボールや鬼ごっこではオリジナルのルールや、勝つための作戦を考えるなど、お友達と話し合い、工夫をして毎日楽しんでいますよ。

いよいよ4月からは小学生！「ランドセル届いたよ」「筆箱、こんなにしてん」と、ワクワクした表情で教えてくれる子ども達。

時にはドキドキすることもあると思うけれど、今まで支え合ってきたみんななら、きっと大丈夫。たくさん笑って泣いて、すてきな小学校生活を送ってくださいね。ずーっと応援しているよ！



川北保育所

「つくえ届いたよ」「ランドセル買ったよ」「ぼくは黒色、わたしは水色」など、小学校への期待に胸を膨らませるさくら組さん。

1つのことに根気良く取り組む姿や意欲的にチャレンジしようとする姿に頼もしさを感じています。

4月からは1年生。ドキドキするけど、お友達と一緒になら大丈夫！みんなで力を合わせて頑張ってくださいと思います。

残りの保育所生活を楽しく過ごしていこうね。



橘保育所

いつも元気いっぱい！とってもにぎやかな16名のさくら組さんです。

「ランドセル届いた！」「自分のお部屋できた！」など嬉しそうに話してくれ、小学校へ行く準備も着々と進んでいるようです。

保育所では、線のワークに取り組んだり、小学校での過ごし方がわかる絵本を見たり、ピカピカの1年生になるイメージを膨らませていますよ。

保育所生活で積み重ねた経験を土台に、小学校という新しい環境で、それぞれにステキな花を咲かせてね。



がんばる みんなを 応援します

● 競技 ●

■ 町サッカー協会会長杯ジュニアフットサル大会〔U11〕

(12/7 サンアリーナ川北)

☆予選リーグ

3勝2敗 川北ホワイト

☆協会会長杯トーナメント

川北ホワイト 1-3 和気A

☆フレンドリー戦

川北ホワイト 3-2 押野

☆予選リーグ

3敗2分 川北ブルー

☆でどり杯トーナメント

1勝1敗 川北ブルー

■ 町サッカー協会会長杯ジュニアフットサル大会〔U12〕

(12/8 サンアリーナ川北)

☆予選リーグ

4勝1分 川北FCジュニア

☆協会会長杯トーナメント

第4位 川北FCジュニア

■ ジュニアサッカー DREAMカップ〔U12〕

(12/14 金沢市)

1勝4敗 川北FCジュニア

■ ジュニアサッカー DREAMカップ〔U10〕

(12/15 金沢市)

☆予選リーグ

1勝1分 川北FCジュニア

☆2位リーグ

第2位 川北FCジュニア

■ ジュニアサッカー げん太カップ交流会

(12/15 富山県)

第3位 川北FCジュニア

■ 石川くろゆりジュニアバレーボール杯(1/11 白山市)

☆決勝トーナメント

川北 2-1 伊井金津

// 1-2 菊川

(第2位)

■ 新春会員親睦 ゲートボール大会

(1/24 サンアリーナ川北)

第1位 白山チーム(作田梅子、竹田昭枝、宮田幸司、由田外喜夫)

第2位 富士山チーム(吉野健一、新田 弘、南 武子、橋場英俊)

第3位 手取川チーム(多賀信一、村田信次、吉岡 進、安藤哲夫)

■ アスレティックス・アワード 2024石川

(1/25 金沢市)

優秀選手賞

☆3km競歩

廣田 梨乃(木呂場)

☆M55円盤投げ・M55やり投げ

奥村 栄一(橘)

■ 勸進帳杯小学生交流バレーボール大会

(1/25・26 小松市)

☆1位グループ

川北 2-0 サンライズ

// 2-0 小松南

(第1位)

● 文化 ●

■ 全日本小学生中学生書道紙上展

ベスト100 宗田 彩芽(下田子島)

■ 能登あかくら山田鶴浜俳句大会

特選 松田 文女(下田子島)

「里の子のお唱へ上手報恩講」

秀逸 水橋眞智子(木呂場)

「百近き母に教はり毛糸編む」

入選 東 洸陽(吉ッ屋)

「大根干す北アルプスの夕映えに」

■ 鶴彬全国川柳大会

入選 広瀬 茂子

「友戦の語り部声を枯らす夏」

冬の楽しさを満喫！ スキー教室を開催

1月26日、2月8日、一里野温泉スキー場にてスキー教室が開催されました。参加者は町スキー協会の指導のもと、基本技術や安全な滑り方を学びました。子どもたちは初めてのスキーに挑戦し、少しずつ上達する姿が印象的で楽しく充実した一日となりました。



令和6年の火災・救急

【火災】

令和6年中に川北町で発生した火災件数は、昨年より2件増の4件でした。種別でみると建物火災が3件、その他の火災が1件となっています。町民の皆様には、引き続き「火の用心」をお願いします。

住宅火災の発生を防ぎ、火災から命を守るために、各家庭で4つの習慣、6つの対策を意識して安全安心な住まいを目指しましょう。

◆4つの習慣

火災の発生を防ぐために、次の4つの習慣を守りましょう。

- ・寝たばこは絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。



◆6つの対策

万一火災が発生しても、被害を抑え人命を守るために、日ごろから次の6つの対策をとりましょう。

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

【救急】

令和6年中の川北町の救急出動件数は281件で、搬送人員は268人でした。出動件数は37件、搬送人員は28人の増加となっています。

救急車の出動件数は、全国的にも増加傾向にあります。緊急を要する方のために適正な利用をお願いします。

参考「救急車利用マニュアル」：総務省消防庁

■救急出動の状況 (1/1～12/31)

区分	令和6年	令和5年	増減
出動件数	281件	244件	37件
種別	急病	163件	46件
	一般負傷	40件	-3件
	交通事故	16件	5件
	その他	25件	-11件
搬送人員	268人	240人	28人

春季火災予防運動

2024年度全国統一防火標語『守りたい 未来があるから 火の用心』

3月20日(木)から26日(水)までの7日間、県下一斉に春季火災予防運動が実施されます。

この時季は空気が乾燥し火災が発生しやすい気候となります。

※家庭内での火災の発生をいち早く感知し、知らせてくれる「住宅用火災警報器」を設置しましょう。

※「住宅用火災警報器」は定期的に作動確認をしましょう。音が鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。10年を目安に新しい住宅用火災警報器に交換してください。



住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たったら、とりカエル。

【問合せ先】 松任消防署川北分署 ☎(277)9119